



こんにちは

白子の議会

です

第106号

平成24年11月15日

編集発行

千葉県白子町議会

☎ 0475(33)2169



10月28日に開催された津波避難訓練及び防災シンポジウム

第3回定例会

平成24年第3回定例会が9月19日開催されました。
一般質問は、3名の議員が町政をただしました。

3議員が一般質問 2~4ページ

条例改正等質疑応答 5ページ

こんなことが決まりました 6ページ

一般質問

町政を聞く

津波避難マップについて

宗島理仁議員

議員 津波避難マップは、どのように周知・配布をするのか伺います。

町長 昨年の反省を踏まえ検討する



避難訓練について

議員 効果的な避難訓練を実施するために、昨年の反省をどのように活かし、今年の避難訓練に反映させていくのか伺います。

迅速かつ正確な情報提供

議員 災害に強い情報連携システム構築事業が予算化、事業化されていくますが、具体的な内容を伺います。

災害に強い情報連携システムについて

町長 津波避難マップの周知、配布の方法として、各戸配布あるいはホームページの公開は行うつもりです。その他、公共的な施設として、開業医の待合室や郵便局に置く予定です。

周知の徹底を行う

議員 主な事業内容として、まず緊急情報の一括配信を行えるシステムを構築します。また、テレビ等を通じて情報収集されている災害の注意報や警報を町で

観光客の入込数について

議員 観光客・海水浴客の入込数は震災以前と比べどのような結果だったのか伺います。



震災以前に戻らず

教育長 震災以前の一昨年は5万7千人の海水浴客が訪れました。昨年と比べれば、11%増であります。ですが、一昨年と比べれば45%減になつております。



観光振興について

議員 有料道路の往復交通券6千枚の配布について実績とその効果、そして今後の展望を伺います。

町長 有料道路の往復交通券6千枚の配布をしていましたが、配布が遅くなってしまったお客様になかなかタクミング良く通行券が配布できなかつたという課題があります。

課題が残る



**学校での安全教育と
防災での共助の大切さ**



学校での防災訓練

**通学路の安全
対策について**

議員 緊急合同点検等実施要項での点検は終えているか。次に通学路の点検内容は細部に亘る内容になつていて、次に危険個所の抽出は何ヶ所でその対策メニュー案は出来ているか。次にスクールゾーンの設定の推進を考えているのか。又、自転車通学の生徒に対して通行空間の整備は考えて

**通学路の
安全確保が大事**

町長 茂原警察署、長生土木事務所、町建設課、教育委員会とで各学校の教育委員会とで各学校の合同点検を実施しました。交通危険箇所は23ヶ所あり、対策済が3ヶ所、対策予定箇所11ヶ所、対策未定箇所が9ヶ所です。

通学路の表示板は必要なと思います。又、スクールゾーンの設置計画はありません。自転車の通行は本来は車道です。安全に走るからは中学校で教育しているはずです。

町長 防災教育の充実を図る上で各学校での災害安全・生活安全・交通安全

議員 6月定例会の答弁では、防災教育の啓発活動、防災知識の普及等を積極的に行い、講演会等の回数を増やし対策を検討するにありました。が、具体的にどの様な事が行われたか伺います。

全と3つの領域で災害対策訓練を実施し、更にはワンポイント訓練、事例をいかしたDVDの活用、防災シンポジウムの開催をしており又、各自治会には自主防災組織の設置推進を呼びかけています。

防災・通学路の安全・医療費適正対策について

東海林東治議員



生徒の通学風景

医療費適正化の実現に向けての対策は

議員 国保税の収納率の低下と医療費の増加抑制は町にとつても大きな課題です。

町では定期的に健康診断を行っていますが、人間ドック契約機関の充実と更なる助成援助することで、早期発見、早期治療で重症化を防ぎ、医療費の抑制に繋がるのではないか。

ジェネリック医薬品の使用促進についてです。同じ効能のジェネリック医薬品は、慢性疾患で服用されている方には、自己負担も国保の負担も低減に繋がる訳で、変更した場合、どの位安くなるか明示が必要ではないですか。

町民へ輪を広げる 健康づくりを

町長 人間ドックは、被保険者から要望があれば可能な限り増やしていくます。助成は国保会計として7割相当の限度額4万円です。ジェネリック医薬品お願意カードを配布しておりますが、使用率の把握はしておりません。



重複、頻回受診者への保健師による訪問指導で適正な受診の可能性もあり、医療費の低減に繋がると思うが。レセプトの再審査の強化は医師とのバランスが難しい事があります。月別医療費の推移と医療機関別費用額は出しており又、高額医療費の動向と疾患分析も相応に実施しています。

議員 高齢化がすすむ中

特養ホームの増床計画は

町長 高齢化がすすむ中、車を運転できなくなつた高齢者の移動手段を確保することが問題であり、免許証の自主返納だけを促すことができません。今後、公共交通を進めます。が知恵を絞つて何らかの形は考えていかなければなりません。

議員 高齢者が生き生きと活動でき、住み続けられる地域づくりのために移動の保障は重要です。住民の需要調査や計画作り、試験運行をすすめには協議会を立ち上げなければなりませんが、今後どのように考へるのか伺います。



グループホーム「あんしん」

保健福祉課長 報酬改定で在宅サービスに影響が出ています。無理やり時間内に收め度改定を十分説明して理解してもらっています。

在宅サービスに影響

議員 今年4月から、介護保険法、介護報酬が改定されました。この改定により、利用者、事業者に影響が出ているのか。生活援助で重要な利用者との会話はどういう状況か。厚労省は、利用者の意向を踏まえない時間短縮は不適切であり、これまでどおり見解ですが、町ではどのように対応しているのか伺います。



町長 津波等の対策を重点に強化

議員 防災計画策定ではどんな災害が起きて命を守ることを意識した対応が必要だと思いますが、防災計画の見直し時期、内容について伺います。

増床計画支援

議員 施設入所の希望者も増加するものと思います。以前の質問で町は、はまひるがお16床の増床を支援したい、という答弁でした。が、増床についての計画はあるのか伺います。

市川隆子議員

高齢者の移動手段 地域公共交通の実施を

議員

化の問題でよい結果が出ていません。今後も、16床増床計画の県との調整は町も支援していきたいと思っています。

施設入所の希望者も増加するものと思います。まひるがお16床の増床を支援したい、という答弁でした。が、増床についての計画はあるのか伺います。

介護報酬改定で 利用者への影響は

るのではなく、超過分はサービス扱いの事業所もあります。今後も、親身なサービス提供につながるよう事業所に要請していきたいと思っています。

認知症高齢者と 家族への援助は

議員 在宅での認知症介護は症状が進むと24時間だけでは限界があります。本人への支援とともに、介護が必要となり、家族への支援も重要な役割がありますが、どのように対応するのか伺います。

議員 在宅での認知症介護が必要となり、家族への支援も重要な役割がありますが、どのように対応するのか伺います。

現在の事業を 続けていく

町長 グループホームを開設し施設入所の対応に努めています。また、予防も必要な地域包括支援センターなども協力しながら積極的に推進しています。家族会には、講座の開催、認知症サポートセンター養成講座も開催し支援しています。

人命を守る 防災計画を

議員 防災計画策定ではどんな災害が起きて命を守ることを意識した対応が必要だと思いますが、防災計画の見直し時期、内容について伺います。



元気にプレーする皆さん

条例改正等に対する 質疑・応答

【市川隆子議員】

千葉県後期高齢者医療広域連合規約改正について

議員 住民基本台帳に登録されない外国人は医療制度が受けられるのか伺います。

【梅澤哲夫議員】

若者マイホーム事業 条例改正について

議員 未来のある若者の話題は、非常によいことです。が町有地になつた経緯と中里地区の進行経過を伺います。

総務課長 用地は地主よりもらいうけたもので、又、中里5区画の内、4区画は契約者があります

【河野
豊議員】

議員 若者マイホーム事業は、1年弱が経過したが中里地先に5区画の募集に5人の応募があり4区画が決まり、現在、1区画のみの建築中であり残り3区画は進んでいません。当選者の弁として条例第10条の禁止事項の

デジタル戸別受信機 購入について

【東海林東治議員】

議員 1年弱経過しいろいろ不都合が出てきたのが現実であり、本事業を成功するための変更であれば変更すべきであり検討をお願いします。

議会視察研修報告



研修風景



避難タワー

我が白子町でも地域にあつた防災計画を早く見直し揺れたら逃げるなどの防災意識を図り、ハード面で避難路・避難タワー等整備を早急に取り組むべきである。

秋葉 氏名
住 所
白子町牛込3015番地

大多和 氏名
住 所
白子町関966番地1

教育委員会教育委員の任命につき同意を求めることがあります。
教育委員会教育委員に次の方が提案され、全員賛成で同意されました。

同 意

こんなことが、決まりました。

定例会 第3回 議案の内容

条例の改正補正等

千葉県後期高齢者医療連合規約の一部改正(可決)

特別職の職員で非常勤の報酬等の条例の一部改

正(可決)

白子町手数料条例の一

部改正(可決)

若者マイホーム取得奨励用町有地無償貸付・譲渡条例の一部改正(可決)

白子町防災会議及び災害対策本部条例の一部改

平成23年度一般会計外5特別会計歳入歳出決算認定については、決算審査特別委員会を設置し、閉会中の継続審査に付することに決まりました。

会員の構成は次のとおりです。

一般会計
(158,907千円)
国保会計(81千円)、
介護保険会計
(10,094千円)、
3会計計補正予算(可決)

防災行政無線屋外子局デジタル化更新工事請負契約の締結承認(可決)
戸別受信機購入契約の締結承認(可決)
補正予算

決算審査特別委員会設置

委員長 委員 委員 委員 委員 委員
今齊大北今酒河
多藤和田井野
勝豊正頼信良
巳彦之光夫信豊

町議会を傍聴しましょう。

次の定例会は12月13日の予定です。

詳しいことは、議会事務局へ。TEL 33-2169/FAX 33-4132
白子の議会についてご意見、ご感想をお寄せ下さい。

編集後記

東日本大震災の被災地に2度目の厳しい冬がやつて來た。今なお仮設住宅生活者、我が家があつても帰れない。帰還困難区域計画的避難区域の人々。復旧復興はいつになつたら進むのか他人事ではない。1日も早い復旧を願わずにはいられない。

一方、日本列島を取り巻く情勢は北方領土、尖閣諸島、竹島の領有権問題等、最大の試練にさらされている。

国政においても政局の不安定とともに決められない政治、民主党・自民党・公明党3党による消費増税法案、国民の血税で貪う社会保障制度を真摯に受け止めてもらいたいものだ。

いざれにせよ日本国再生のためには、今こそ政治家は力強い政治手腕を發揮すべきである。